

2026年3月期

第2四半期 決算補足資料



HYOJITO

表示灯株式会社

証券コード: 7368

© HYOJITO Co.,Ltd. All Rights Reserved.

2026年3月期 第2四半期決算概要

0 | 2026年3月期第2四半期 損益計算書サマリー

ナビタ・サイン両事業の売上減、及び給与・営業手当のベースアップ、販売促進に係る営業費用の発生等により販管費が増加したものの、アド・プロモーション事業が好調を維持したことにより増収増益となる。

(単位：百万円)

	2025.3 2Q	2026.3 2Q	対前年比	通期計画 2025/5/15公表	進捗率
売上収益	4,805	4,826	100.4%	10,274	47.0%
売上総利益	2,770	2,809	101.4%	—	—
営業利益	412	436	105.8%	985	44.3%
営業利益率	8.6%	9.1%	+0.5pt	9.6%	—
経常利益	438	480	109.5%	1,051	45.7%
中間純利益	284	316	111.3%	729	43.4%

02 事業内容（ナビタ事業ロケーション） 2025年9月末時点

合計：4,112か所

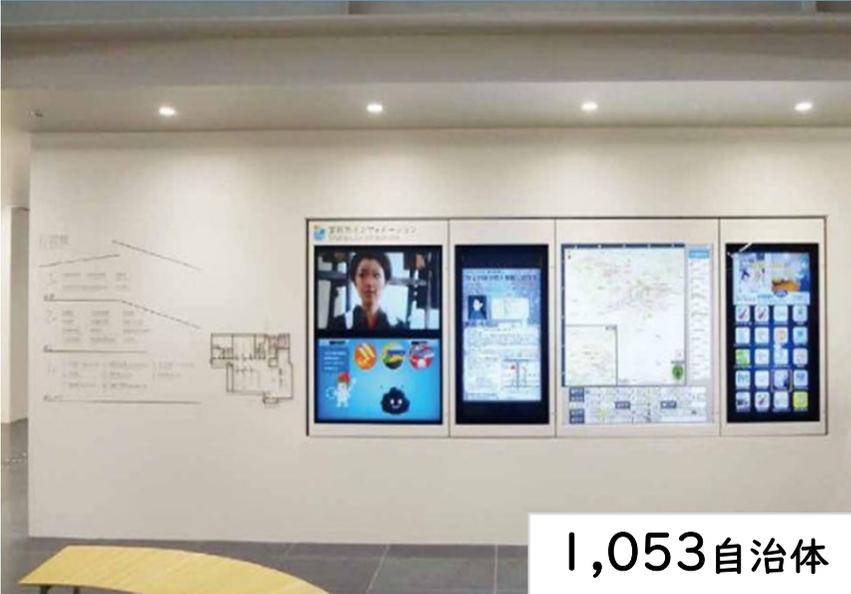
ステーションナビタ



A large yellow navigation terminal at Omotesando Station. The screen displays a map of the station area and various navigation options. The terminal is labeled 'Omotesando Station Area Information' and 'ナビタ'. A person is blurred in the background, walking past the terminal.

2,390駅

シティナビタ



A city navigation terminal in a public space. The terminal displays a map and navigation information. The terminal is labeled 'ナビタ'. A person is blurred in the background, walking past the terminal.

1,053自治体

公共ナビタ



A public navigation terminal in a public space. The terminal displays a map and navigation information. The terminal is labeled 'ナビタ'. A person is blurred in the background, walking past the terminal.

177ヶ所

メディカルナビタ



A medical navigation terminal in a hospital. The terminal displays a map and navigation information. The terminal is labeled 'ナビタ'. A person is blurred in the background, walking past the terminal.

336病院

神社・寺院ナビタ



A shrine/temple navigation terminal at a shrine. The terminal displays a map and navigation information. The terminal is labeled 'ナビタ'. A person in a red kimono is standing next to the terminal.

156神社・寺院

03 | (セグメント別) 売上収益・営業利益

■ ナビタ事業

売上収益	3,997 百万円	(前期) 4,037 百万円	(対前年比) 99.0%
------	-----------	----------------	--------------

営業利益	603 百万円	(前期) 607 百万円	(対前年比) 99.3%
------	---------	--------------	--------------

■ アド・プロモーション事業

売上収益	425 百万円	(前期) 340 百万円	(対前年比) 124.8%
------	---------	--------------	---------------

営業利益	117 百万円	(前期) 60 百万円	(対前年比) 192.8%
------	---------	-------------	---------------

■ サイン事業

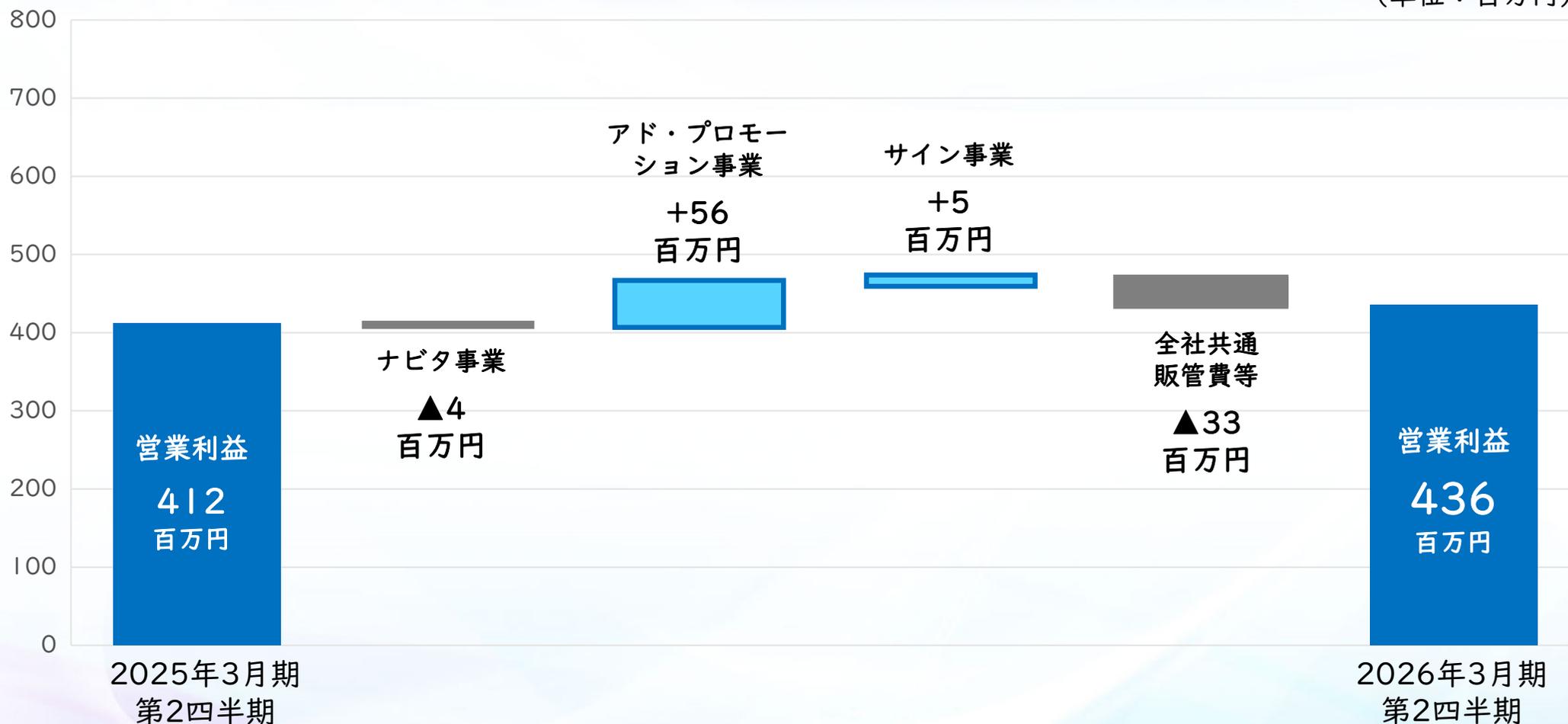
売上収益	403 百万円	(前期) 426 百万円	(対前年比) 94.6%
------	---------	--------------	--------------

営業利益	△100 百万円	(前期) △105 百万円	(対前年比) ー%
------	----------	---------------	-----------

- Q 【ナビタ】メディカルナビタ・公共ナビタは堅調に推移したが、ステーションナビタが売上減。
【アド・プロモーション】同事業の1サービスである免税店検索サイト「TAXFREESHOPS.JP」が依然好調。好調なインバウンド需要を確実に取り込み、クーポン利用による手数料収入増加。
【サイン事業】一部大型案件の減少による売上減。

04 営業利益の増減要因分析（対前年同期比）

（単位：百万円）



Q アド・プロモーション事業の収益が大きく牽引したことで、販管費の増加分を吸収し増益。

05 ナビタ事業 セグメント内の売上収益

ナビタ事業合計

売上収益	3,997 百万円	(前期)	4,037 百万円	(対前年比)	99.0%
------	-----------	------	-----------	--------	-------

ステーションナビタ (神社・寺院ナビタ含む)

売上収益	1,733 百万円	(前期)	1,805 百万円	(対前年比)	96.0%
------	-----------	------	-----------	--------	-------

シティナビタ (メディカルナビタ含む)

売上収益	2,070 百万円	(前期)	2,043 百万円	(対前年比)	101.3%
------	-----------	------	-----------	--------	--------

公共ナビタ

売上収益	194 百万円	(前期)	189 百万円	(対前年比)	102.3%
------	---------	------	---------	--------	--------

🔍 ステーションナビタが前年を下回るも、シティナビタ (特にメディカルナビタ) ・公共ナビタ (警察関連施設向け) が堅調に推移。

06

2026年3月期第2四半期 貸借対照表サマリー

(単位：百万円)

	2025.3末	2025.9末	前期末比 増減額
流動資産	7,511	7,435	△76
現金及び預金	6,113	6,016	△97
売掛金及び契約資産	687	446	△240
前払費用	436	662	226
固定資産	6,950	6,942	△7
資産合計	14,461	14,377	△83
負債合計	6,597	6,330	△266
純資産合計	7,864	8,047	183
自己資本比率	54.4%	56.0%	+1.6pt

🔍 自己資本比率は56.0%と1.6ポイント増加。

TOPICS

07 『電車ナビタ』シリーズの展開

2025年6月より、各鉄道会社の車両デザインをコンセプトにした『電車ナビタ』シリーズを関東エリアの私鉄各社※で展開開始。

今後は展開エリアの拡大を目指す。

※関東エリアの鉄道会社

京急電鉄、西武鉄道、東武鉄道、

京成電鉄、北総鉄道、



(京急電鉄 黄金町駅)



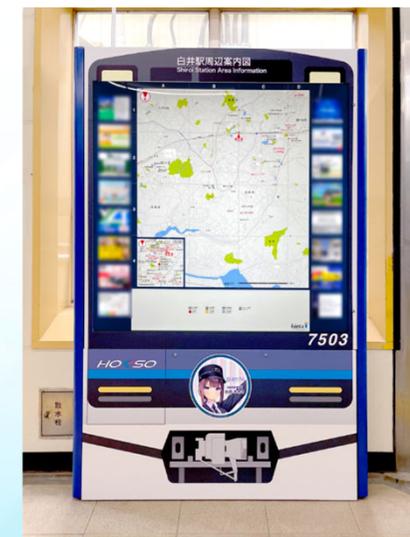
(西武鉄道 田無駅)



(東武鉄道 新鹿沼駅)



(京成電鉄 常盤平駅)



(北総鉄道 白井駅)

08 | メディカルナビタ／神社・寺院ナビタ設置事例

◆2025年9月末時点における設置数

【メディカルナビタ】 336病院（24年9月末：308病院）

【神社・寺院ナビタ】 156神社・寺院（24年9月末：149神社・寺院）

◆今上半期の設置事例



東京都立墨東病院（東京都）



知多半島総合医療センター(愛知県)



毛谷黒龍神社（福井県）

行動認識AIをベースとしたAI警備システムを提供する株式会社アジラと業務提携



アジラ社は独自の行動認識AI技術を製品化したソリューションを駅や自治体等へ提供し、AIによる安心安全な世界の実現を目指しており、当社・アジラ社が培ってきた技術・知見を持ち寄り、サービスプロダクトの共同開発を進め、クライアントに新たな価値を提案。

【行動データの活用】

AIが人々の行動データをリアルタイムで分析し、混雑状況や人の流れを可視化することで、より効率的な案内表示を実現。

【利用者の動線最適化】

AIが分析したデータに基づき、利用者の動線を最適化する案内表示を行い、移動のストレスを軽減。

【緊急時のアラート表示】

異常行動や事故の発生をAIが検知し、アラートを案内表示システム上で発報することで、多くの方々への視認性が伴った異常事態を通知。

10 (WEB・デジタルソリューション) 番号案内システム

窓口の混雑緩和と待ち時間の削減を目的とした番号案内表示システムを全国の自治体等の施設向けに提供。2023年度に事業譲渡を受けた番号案内事業を「Turn NAVI事業」として再構築し事業化。窓口業務のDX化を推進。

※今上半期では自治体施設、大手レジャー施設のフードコート等、7カ所に設置

【設置事例】浜松市中央福祉事業所 社会福祉課様



(WEB・デジタルソリューション) エリア特化型 『プラン de GO!』

北海道発のベンチャー企業の(株)スマヒロが提供する北海道十勝の観光・グルメ・温泉情報等を発信する地域密着型デジタルメディア『MATOKA』に、旅マエ、旅ナカ検索サイトの連携システム『プラン de GO!』を提供予定。

興味のあるエリアやスポットを選択し、自分だけのカスタマイズプランを作成することが可能。多言語展開で外国人観光客もサポート。通過型から滞在型へのシフトを促進。



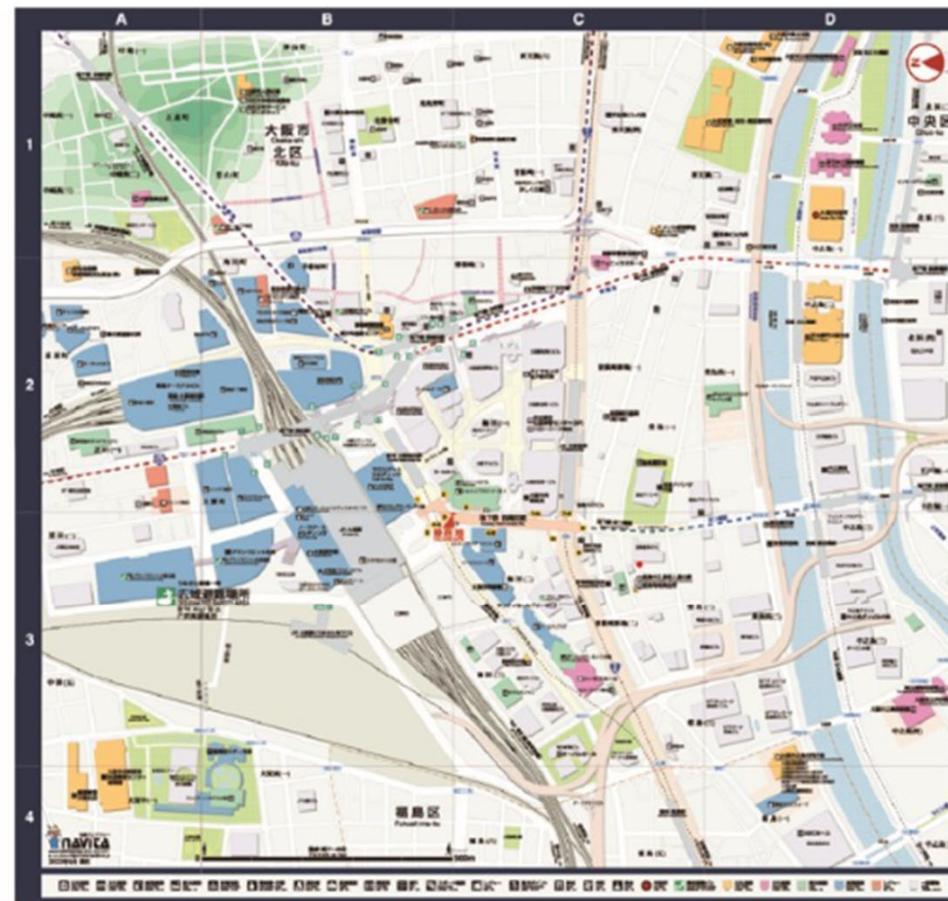
12 九州大学とユニバーサルデザイン公共案内地図を共同研究

色覚バリアフリー地図を標準仕様として展開する当社は、九州大学との産学連携により、色覚や視力の違いによる情報伝達の差を解消し、さらに凡例を見なくても直感的に理解できる「ユニバーサルデザインマップ」の実現を目指す共同研究を実施。

(現行の地図配色)



(色彩研究の地図配色案)



Appendix

会社概要

社名	表示灯株式会社
創立	1967年(昭和42年)2月21日
本店	愛知県名古屋市中村区名駅4-2-11 ナビタ名灯ビル
資本金	9億2,376万1,400円(2025年3月末時点)
従業員	443名(2025年3月末時点)
役員	代表取締役社長 徳毛 孝裕 代表取締役副社長 永井 東一 取締役会長 吉田 大士 常務取締役 税所 直矢 社外取締役 高岡 次郎、白木 和夫、那須 國宏 監査役 橋本 幸夫(常勤) 田嶋 好博(社外) 大隈 圀彦(社外) (2025年6月末時点)
事業拠店	名古屋本社 愛知県名古屋市中村区名駅4-2-11 ナビタ名灯ビル 東京本社 東京都港区南青山5-12-22 ナビタ東灯ビル 札幌支社、盛岡営業所、仙台支社、東京支社、関東支社、横浜営業所、新潟支店 金沢支店、長野営業所、静岡支店、名古屋支社、京都営業所、大阪支社、広島支店、 四国支店、福岡支社

表示灯株式会社のあゆみ

Since 1967年 日本交通表示灯株式会社（現表示灯）創立

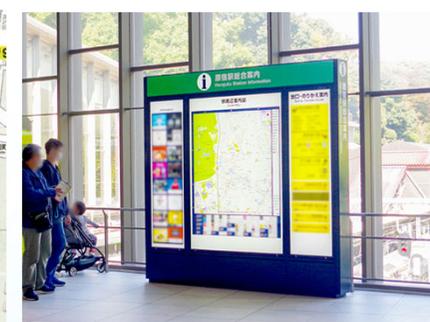
名古屋鉄道上飯田駅に現ナビタの1号機が設置

～出発点は、バス停の周辺案内図～

表示灯は現在のナビタの原型であるバス停標識、道を表し示す灯としての「広告つき案内地図」から出発。

みなさまに支えられ、社会の公器となるべく日本全国4,000か所超（2025年3月31日現在）にリアルな情報発信媒体である「ナビタ」の展開・設置を行い、地域社会や来訪者にとって有益な情報を提供。

- 1971年 日本国有鉄道（現JR）にナビタ設置開始
- 2004年 営団地下鉄(現東京メトロ)へナビタ設置開始
- 2010年 名古屋市天白区役所に自治体シティナビタ1号機設置
- 2012年 名古屋市中村区にナビタ名灯ビル竣工（名古屋本社）
- 2021年 東京証券取引所市場第二部上場（現スタンダード市場）



事業内容

ナビタ事業

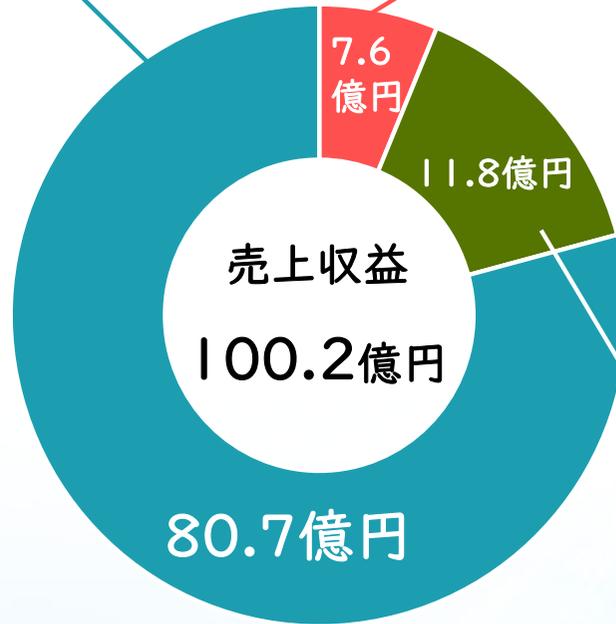


駅・自治体・警察施設等の公共施設に設置した自社開発の周辺案内図にスポンサーの店舗情報を掲載する事業

アド・プロモーション事業



交通広告・屋外広告・Web広告等の一般媒体による広告事業



売上収益(セグメント別)
2025年3月期

サイン事業



広告・看板・案内板等の企画設計から施工に至るサービスを提供する事業

ナビタ事業（主力事業）

全国の鉄道駅や自治体庁舎、医療機関等に設置された、自社開発の周辺案内地図を基礎とした広告媒体（通称『ナビタ』）。設置場所の土地所有者、広告協賛スポンサー、一般利用者に当社を含め、4者にとってメリットを生む当社オリジナルの広告媒体。



表示灯の強み



広告付き周辺案内地図の
領域では
シェアトップクラス

独自の
ニッチ
トップ戦略

ナビタ設置先は
JRをはじめとする
**全国の鉄道会社・
自治体・病院等**



圧倒的シェア
による
高い参入障壁

重厚・強固な
顧客基盤

80%

ステーションナビタは
全国の主要駅※の約**80%**に設置

※乗降者数3万人以上/日の駅

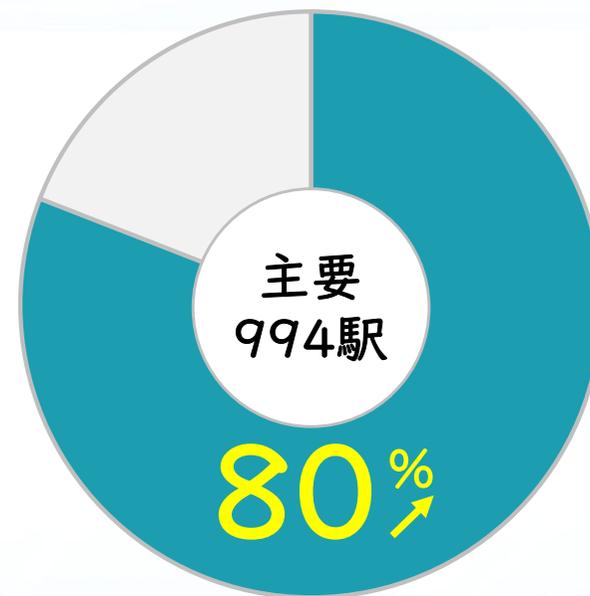
ナビタ事業① ステーションナビタ (鉄道事業者向け)

ステーションナビタ

設置駅数 2,390 ※2025年9月30日現在



東京メトロ表参道駅



JR各社、地下鉄、私鉄の**全国2,390の駅 (主要994駅※のうち80%超に設置)**の改札付近に設置されている公共性、注目度の高い媒体。周辺地図と併設しているため、高い広告効果を創出。スポンサー数は約34,000件 (2025年9月30日現在)

※ 主要994駅：乗降者数3万人以上/日

ナビタ事業② シティナビタ（自治体向け）

シティナビタ

設置自治体数 1,053 ※2025年9月30日現在



日本全国の自治体と協働して庁舎内などに設置される、公共性・社会性が高い媒体。

全国1,000を超える自治体に設置され、スポンサー数は約33,400件（2025年9月30日現在）

自治体が発信する最新情報と併せて広告が掲示できるなど、付加価値が高い広告媒体として広告主の信頼性が一層高まる。

ナビタ事業③ 公共ナビタ（警察署・交番・運転免許センター向け）

公共ナビタ

設置箇所 177 ※2025年9月30日現在



秋田県運転免許センター



三重県運転免許センター



大阪府 平野西交番

警察と連携し、交番や警察署、運転免許センターに設置される公共性・信頼度の高い媒体である『公共ナビタ』。

交番や警察関連施設といった公共の場で地域情報や広告を発信することで、地域での認知度アップを図ることが可能。

ナビタ事業④ メディカルナビタ（病院向け）

メディカルナビタ

設置医療機関数 336

※2025年9月30日現在



高難度手術や高度先進医療を提供する、地域医療支援病院・特定機能病院に設置するナビタ。地域の提携医・クリニック・診療所の情報提供を中心に、来院者へのお知らせや病院広報の発信等を通じて、地域医療連携の強化に貢献。

単なる広告媒体ではなく、「周辺地図を通じた地域医療の強化・促進コンテンツ」としての社会性のある広告媒体。

ナビタ事業⑤ 神社・寺院ナビタ

神社・寺院ナビタ

設置神社・寺院数 **156** ※2025年9月30日現在



熊野那智大社



出雲大社 北島國造館



豊川稲荷

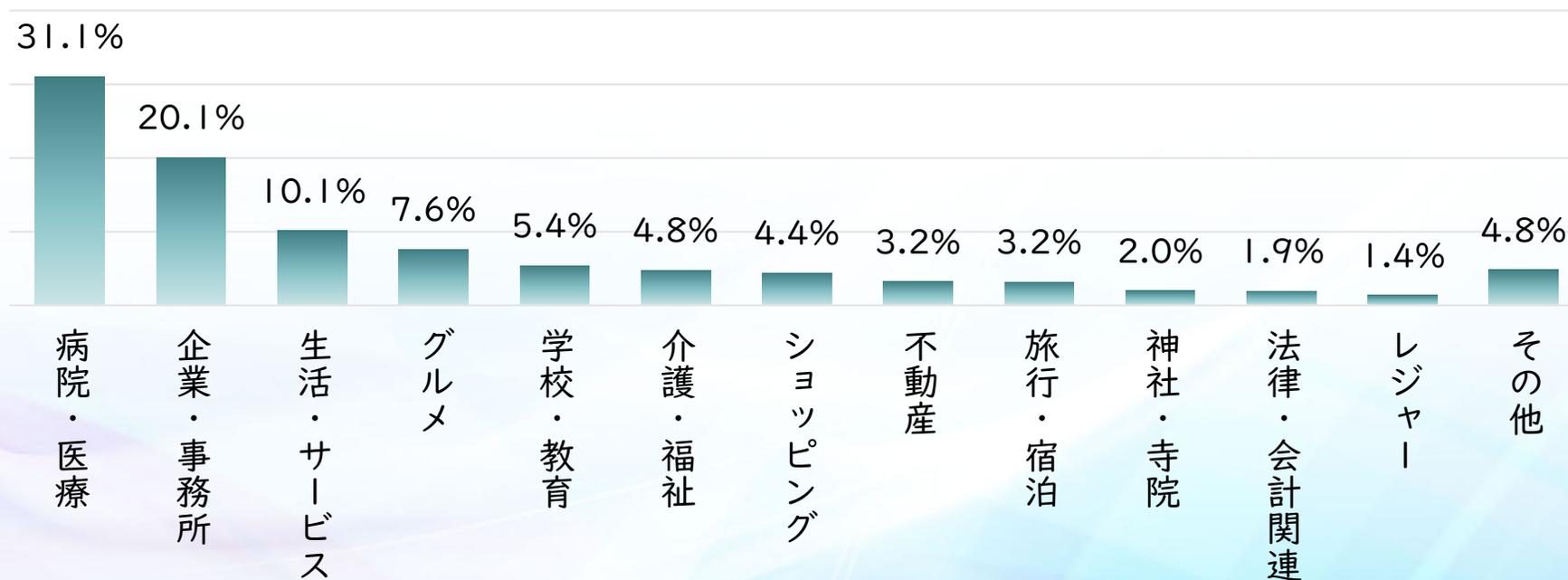
神社・寺院の敷地内に設置される、日本古来の伝統文化や作法、由緒等を伝えるナビタ。全国156の神社、寺院に設置され、多言語で解説を掲載することができ、設置された場所の由来や境内案内をはじめ、周辺の街区案内、公共施設情報、災害時の避難場所も掲載。設置場所の由来なども伝えることで、文化的背景や地域の歴史などを知ることも可能。

ナビタ事業 クライアント数／クライアント業種分類

■ ナビタ総契約件数 ※2025年9月30日現在

合計	ステーションナビタ	シティナビタ	公共ナビタ	その他
70,536件	33,975件	33,467件	2,155件	9,390件

■ 業種分類



アド・プロモーション事業

アド・プロモーション事業

交通媒体（車内・駅構内など）、マス媒体（テレビ・ラジオ・新聞・雑誌・インターネット広告）、屋外媒体（看板・ボードなど）など、広告各種を幅広く提供。



駅看板



ホームドア広告



駅デジタルサイネージ



車体利用広告



中吊り広告



屋外ビジョン

サイン事業

サイン事業（交通サイン、公共サイン、一般サイン）

鉄道会社、各自治体とのネットワークを活かし、広告・看板・案内板などの企画設計から施工に至るサービス（交通・公共・商業・避難誘導サイン）を提供。



東京駅ウェルカムゲート



品川駅新幹線改札



中部国際空港デジタルサイネージ



墨田区スカイツリー周辺案内図



新潟駅バスターミナル



番号案内システム(Turn NAVI)

サステナビリティ・人的資本経営への取り組み

サステナビリティ

令和6年能登半島地震の復興支援として、石川県が開始した『能登のために、石川のために 応援消費おねがいプロジェクト』に賛同。

鉄道駅・自治体等に設置されている周辺案内地図「ナビタ」で被災地域の応援消費を呼びかけるPR動画を放映。

ホッケー競技をシンボルスポーツと定め、地域との連携、スポーツ活動への積極的な取り組みを通じて、健康増進への支援活動を行う。

※1985年に企業チーム「表示灯ホッケーチーム」として発足後、地域クラブ「名古屋フラーテルホッケーチーム」と称した時代を含め、37年間にわたり活動。2023年4月を以って休部。



人的資本経営

子育てと仕事の両立をサポートするため、子どもの人数に応じて出産祝い金を支給。

※2025年3月期より支給額をさらに増額。

(第1子 50万円、第2子 100万円、第3子 200万円)



免責事項

本資料において、過去または現在の事実に関するもの以外は、将来の見通しに関する記述になります。こうした記述は、作成時において当社が入手している情報に基づき判断しているため、将来の業績を保証するものではなく、リスクや不確実性を内包するものです。実際の業績は、環境の変化などにより、こうした将来の見通しと大きく異なる可能性があることにご留意ください。

なお、資料中の数値については、端数処理の関係で内訳と合計が一致しない場合があります。